

(写)

令和3年3月30日

厚生労働大臣

田村憲久様

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

全国身体障害者施設協議会

会長 日野博愛

障害者支援施設における新型コロナウイルス感染症ワクチン接種にかかる要望

新型コロナウイルス感染症拡大防止へのご対応については、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本会会員施設においては、利用者の約4割が65歳以上であり、全体の約7割は最重度の支援区分6であること、また服薬管理を要する方が8割を超えるなど、何らかの基礎疾患を抱える方が多く入所されています。さらに利用者のなかには、マスクをつけてもすぐに外してしまうなど、年齢や基礎疾患の有無を問わず自身で感染予防を行うことが困難な方が多数おります。こうしたなかで、会員施設においては日夜感染予防を徹底したうえで、支援にあたっております。

ワクチン接種については、貴省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課が発出した令和3年2月19日付事務連絡「障害者支援施設等入所者等及び従事者への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種について」において、一定の考え方が示されたところですが、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患を有する方が多く入所する障害者支援施設において、迅速かつ効果的なワクチン接種となるよう、下記の点について要望します。

記

高齢者である障害者が入所する障害者支援施設において巡回接種を実施する場合は、すべての利用者と職員が、高齢者である障害者とともに新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種ができるようにしてください。